

---

## 大和ハウスとHacobu、資本関係視野に業務提携

Edited By LogisticsToday On 2017/06/13

---

Hacobu（東京都港区）は13日、大和ハウス工業と資本関係を視野に入れた業務提携契約を5月24日に締結したと発表した。これにより両社は、コネクテッド・ロジスティクス・ネットワーク（CLN）の共同開発・展開を行う。

両社が共同で開発するCLNでは、倉庫の情報から輸配送の情報がオンラインで一元的に統合され、ネットワークの最適化を人工知能（AI）がコントロールし、情報のやり取りもアナログな手段ではなく、オンラインのプラットフォーム上で行われるようになる。

今回、（1）Hacobuが提供するクラウド型物流プラットフォーム「ムーボ」を大和ハウスグループが建設・運営する倉庫での導入・運用（2）大和ハウスグループの運営する倉庫を拠点とした新配送サービスの研究開発・導入・運用（3）ロジスティクス・ネットワーク最適化システム（人工知能）の研究開発・導入・運用（4）ASEANでのロジスティクス・ネットワーク構築の研究開発・導入・運用（5）資本提携に向けた検討——で合意した。

Hacobuは、大和ハウスグループのフレームワークスと2016年6月にLogiTech（LogisticsxTechnology）分野で業務提携を実施しており、今回は大和ハウスグループの保有する資産との連携を含めた、資本提携を視野に入れた包括的な業務提携となる。

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>  
URL to article : <http://www.logi-today.com/291799>  
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.